

現地見学会での質疑・応答内容

番号	質問	回答
1	今回の事業の実施にあたり、コンサルは入れているのか？	<p>ここまではコンサルは入れず、市職員で計画・実施をしている。</p> <p>ただ、今後、公募指針の策定、協定書等の作成に向けてはリーガルチェック部分の支援でコンサルを入れる検討をしている。全国でPark-PFIの事例が増えており、多様な整備が行われている。その中で、行政と事業者との役割分担や責任分担、想定していなかった事態への対応などで、契約関係が複雑化してきていると聞いている。法務関係については、市独自では検証しきれない部分があると想定されるため、法務支援を中心にコンサル委託を検討している。</p>
2	<p>再整備方針では、市の行う整備はネットの撤去工事しか記されていないが、その他の範囲で市が行う整備の予定はあるのか？</p> <p>また、想定している工事の予算額はあるか？</p>	<p>他の自治体のサウンディングでは、公募対象公園施設の整備範囲、特定公園施設の整備範囲を明示して行っていることが多いことを確認している。しかし、今回のサウンディングでは、事業者柔軟に公園のレイアウトを検討してもらいたいと思い、あえて範囲を絞らずに再整備方針を示した。再整備の目標の1つとして公園空間の一体化があるためフェンス撤去工事を示したが、その他の部分についても、提案いただく公募対象公園施設・特定公園施設の配置により、この部分は市として整備してほしいというものがあれば、協議により決定していきたいと考えている。</p> <p>予算規模については、想定している金額は持っているが、国からの補助金も関係するため、この場で申し上げるのは控えたい。ただ、指針に発表時には明示する予定なので、そこで確認してほしい。</p>

3	<p>現地見学の際に、整備方針で示されていた一例としてのイメージ図で、カフェ等をイメージした建物を設置した位置の説明があった。あの場所とした意図としては、遊具空間で遊んでいる子を親が大型商業施設のフードコートの中から見守っていることが多いので、その視界を遮らないようにフードコートの窓の延長となるような位置にカフェ等を設置して、より近い位置からも公園内で遊んでいる子を見守れるような配置にした、という説明だった。</p> <p>今後、公園内の施設配置を考えるに当たって、配置の制約はあるか？</p>	<p>配置の制約は考えていない。イメージ図は、現在の利用実態を尊重して作図しただけである。ただし、飾磨中央公園は、地区計画の範囲に含まれているので、地区計画の内容は守っていただく必要がある。</p>
4	<p>よりよい提案、より具体的な提案をするために、公園施設のCADデータを早めにもらいたい。</p>	<p>指針発表と合わせてデータ提供を考えていたが、詳細な検討のために必要になるのなら、早めに公表できるようにしたい。準備が必要なため、いつ公表できるかは今の段階では申し上げられないが、サウンディングの結果公表と合わせてデータ提供できるように準備したい。</p>
5	<p>再整備方針に「取り組みスケジュール」が記されていたが、募集開始など見込んでいる予定があれば教えてほしい。</p>	<p>指針の公表を令和7年（2025年）の3月末から4月初めを予定し、そこから募集期間を設けて、夏ごろに事業者決定を予定している。</p>